

1. 幼保連携型認定こども園ふたば

2. 今年度の活動概要

(1) 環境構成に関すること

日頃から園周辺をお散歩をしている中で安全面の心配があり、広場の草刈りや道の整備、園内にある樹木の手入れ等をして整え子どもたちの活動範囲を広めるため裏山の整備を進める。

(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

- ・すっきりした青空とさわやかな緑の山に囲まれて「いってきまーす」と片道4キロ、年長さんは往復8キロを歩き切りました。毎日お散歩に出かけて、力強くなった子どもたち、見慣れた景色も、この時ばかりは特別に見えたのではないのでしょうか。



- ・今年はいくつか川遊びに行きました。川遊びマジックにかかった子どもたちは、あら不思議。苦手だった着脱を秒速で終わらせ、畳むのも上手。川遊びの楽しさを意外なところにも効いているみたいです。



・日ごろから親しんでる川に入り、川魚や水中昆虫の採取、その後採取した昆虫などを種類分け、講師の先生にたくさん質問できました。



・山道を歩きながら、「これはなに?」「なんでこんな形なん?」と発見した自然物に興味津々自然遊びなんでも知ってる先生に質問の嵐!「そうなんじゃ!」を沢山集めて、帰りました。



(3) その他、自然体験活動の実施にあたって工夫したこと

- ・地域の行事に参加することで自園の取り組みなどを知って頂き、より関係をきづく活動に協力して頂く。
- ・活動を続け、発信することで、環境づくりのお手伝いをして頂き、より活動を広げ、深めていくことが出来ればと思います。
- ・外部講師をお招きして違った観点からの助言を頂きたい。